

## 評価細目の第三者評価結果

### 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

#### I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜市公立保育所の保育理念を明文化し、保護者や来所者にもわかりやすいように玄関や各保育室に掲示している。また、入所・進級式や入所見学の際に文書を配布したり、保育参観時にわかりやすく説明し周知を図っている。職員に対しては年度当初に文書を配布し、所内研修や職員会議で周知したり、保育に活かされているか機会を捉え確認をしている。また基本理念や保育の目標を明記したものを常時携帯し、意識できるようにしている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

#### I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育事業関係の動向や、保育を取り巻く社会情勢については、市関係者からの報告や各種研修への参加を通して、また「保育士会だより」「ぜんほきょう」などの専門誌から情報収集し、職員会議や園内研修、回覧等で周知している。</li> <li>・地域の関係団体との会議に参加したり、保護者のアンケート、送迎時などに地域の状況や保育ニーズを把握し、職員会議や回覧等で周知し、次年度の計画に反映させている。</li> <li>・子育て支援事業では年度末や随時活動内容の見直しを行い、ニーズに即した保育サービスの提供を行っている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公立保育所の使命や役割を明確にし、子育てニーズへの対応、保育の質の向上、地域貢献などの課題改善に向けた取り組みを行っている。</li> <li>・光熱費の適切な使用、消耗品の計画的な購入などコスト意識を職員一人一人が持ち、効率的な予算執行に努めている。また、定期的に整理整頓をして在庫の管理をし、利用できるものは工夫して使用したり、地域ボランティアによるサッカー教室の活用などで予算の効率化を図っている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

### I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「岐阜市子ども子育て支援プラン」に沿って、子ども未来部子ども保育課により策定され、実践している。また「岐阜市立保育所全体的な計画」に示す理念、基本方針の実現に向けた計画を策定し、実践・見直しを行っている。</li> <li>・施設の改修については、子ども保育課と協議しながら順次進めている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中・長期計画を踏まえ、前年度の反省を基に職員で話し合い単年度計画を策定している。</li> <li>・年度初めに「岐阜市立保育所全体的な計画」「年間行事予定」などを職員に配布し周知している。また職員会議においてその都度計画を具体化し、共通理解のもと実践している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度の反省を基に職員会議などで話し合い、策定している。年度初めに「岐阜市立保育所全体的な計画」「年間行事予定」や各種年間計画などを配布し周知している。</li> <li>・年度末には実施状況について評価・反省し、課題を基に見直しを行い、次年度につなげている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者には年度初めに「年間行事予定」を配布している。</li> <li>・保育所だよりやクラスだよりを配信し、週の予定や日報の掲示をして周知、理解を促している。また日々の遊びや活動、行事の様子を写真を活用して掲示したり、コドモンにて配信するなどして情報公開し、わかりやすく伝えるように努めている。</li> <li>・施設の改修工事や事業内容の変更がある場合には、保育所内に掲示し、必要に応じて配信や文書の配布を行い、周知を図っている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

## I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間研修計画を策定し、園内公開保育や自己評価チェックリストによる研修、PDCA サイクルに基づく保育の振り返りを行い、保育士の質の向上を図っている。また第三者評価の定期的受審を通して評価を行い、課題を明確にし、改善するようにしている。</li> <li>・第三者評価は今回で3回目の受審となる。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価や第三者評価については、文書化したものを回覧し、職員会議や園内研修で共有・検討し課題の改善に活かしている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

### Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所長の役割や責任を職務分担表において明文化し、各種会議や面談にて方針や責任を明らかにしている。また有事における施設長としての責任については、「防災マニュアル」「安全管理マニュアル」などに記載している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員対象に公務員倫理、人権、個人情報保護、保育関係法令等についての研修を実施し、周知徹底する取り組みを行っている。また、資料等は事務室に置き、いつでも閲覧確認出来るようにしている。</li> <li>・園外研修に参加し関連書籍から遵守すべき法令について理解するよう努め、職員会議で報告している。また、レポート回覧をし周知を図っている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		

12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	①・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員会議や園内研修を通して保育の課題の把握に努め、改善に向け検討し次の計画に反映させている。</li> <li>研修計画を策定し、計画的に参加できるようにし、受講後は資料やレポートの回覧・職員会議での報告を行い知識を広めている。</li> <li>所長・副所長は各クラスの保育に関わり、現状把握に努め、担任と一緒に考えながら保育を進め、質の向上に努めている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	①・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職務分担表を基に職員の適正な配置を行い、一人一人が責任を持ち意欲的に業務遂行できるようにするとともに、面談を実施して進捗状況を把握し、調整・改善をしている。</li> <li>キャッシュレス化の推進やICT（コドモンアプリ）の活用により登降所管理やおたよりの配信、写真販売を行うなど、業務効率化の取り組みを進めている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

## Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	①・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員配置は市の基準により各年齢別児童数、障がい児児童数、標準時間保育児童数の状況に応じ人員が配置されている。また現場の実態に応じた職員配置を常に行い保育が円滑に行われるようにしている。</li> <li>資格や免許を有する保育士、看護師、調理員、栄養士を配置し、正規、非正規に関わらず、専門職として責任を持って意欲的に仕事ができるよう、研修参加の機会を設けたり、定期的に面談を実施し賞賛、激励、助言などを行っている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	①・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>岐阜市の服務規定により、クレド・ノートに望ましい職員像が明確に示されている。</li> <li>「人事考課マニュアル」に沿って人事考課を行っている。</li> <li>年度初めに職員一人一人が目標を設定し、業務や役割を確認している。年3回所長との面談を行い、進捗状況など把握し、成長を認めるとともに課題を明確にして、意識改革や意欲につなげるようにしている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	①・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の就業状況、年休取得、超過勤務の状況は岐阜市役所庶務システムにて管理、把握している。業務に支障がない限り積極的に年休取得ができるように働きかけ、市の制度として小学校卒業まで部分休業が取得できるようになっており、職員の家庭の状況に応じて取得しやすいよう配慮している。</li> <li>・健康診断やメンタルヘルスチェックを実施し、健康相談室の指導のもと把握に努めている。また希望があれば専門家に相談できる体制が確立し、職員にも周知されている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。</p>		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	@・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正規職員は岐阜市の「人事考課マニュアル」に基づき、年度初めに目標を設定して一年を通して取り組み、年3回所長との面談を実施し、進捗状況の確認や目標達成度の把握に努めている。また職員が記入する「自己の行動記録書」を活用し、適切な人事考課を行い、意欲が高まるようにしている。</li> <li>・会計年度任用職員についても、面談の機会を設け、思いを聞くなど配慮している。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の研修に関する基本方針や計画が策定され、研修が実施されている。	@・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「岐阜市立保育所全体的な計画」の基本方針、運営管理の中で、職員の資質向上や職員研修の基本姿勢を明示している。</li> <li>・職員の研修年間計画を作成し、研修の目的を明確にして積極的に受講できるようにしている。</li> <li>・子ども保育課による学習会や、エピソード研修、県保育研究協議会や保育研究会の研修など様々な研修に参加し、必要な知識や技術が取得できるようにしている。また研修会で学んだことは、レポート回覧や職員会議などで報告して職員間で共有し、職員全体の資質向上に努めている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの研修の機会が確保されている。	@・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜市子ども保育課作成の職務、担当年齢による研修計画に基づき、積極的に研修に参加できるようにしている。</li> <li>・岐阜市保育協会や岐阜県保育研究協議会に所属し、各種研修会に参加できるようにしている。その他、研修に関する情報提供をし、外部研修にも参加できるようにしている。</li> <li>・若手職員には、経験のある保育士と一緒に保育を行い、経験を積むことが出来るようにしている。また、保育相談員の巡回訪問指導により、指導が受けやすい体制作りをしている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成が適切に行われている。</p>		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職等の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	@・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「実習生受け入れマニュアル」に基づき、養成校や子ども保育課と連携を取りながら受け入れを行っている。</li> <li>・実習前のオリエンテーションを行い、保育所の特性を説明、実習生の意向も聞きながら目標を持って取り組めるようにしている。</li> <li>・受け入れについては、職員には職員会議等で、保護者には保育所だよりなどで知らせ、スムーズに受け入れが</li> </ul>		

<p>行えるようにしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習中も養成校と連絡を取り、より効果的に実習が行えるように連携している。</li> </ul>
<p>改善できる点/改善方法：</p>

## II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜市ホームページで保育所の概要や保育方針などの情報を公開している。</li> <li>・地域の公民館・コミセン・保健センター・児童館などに、パンフレットや各種案内を置いている。また、地域子育て支援センター事業・一時預かり事業についてもホームページで閲覧できる。</li> <li>・所長は公民館運営委員会に参加し、各団体の事業報告として保育事業について説明をしている。</li> <li>・前回の第三者評価受審証や苦情解決制度の案内・相談方法を利用者や来所者にわかりやすく掲示している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所における経営・運営等は岐阜市の指導監査課及び子ども保育課の監査により確認されている。</li> <li>・所長・副所長・事務員で事務分担されており、互いに内容をチェック・把握し、適正な運営の取り組みに努めている。</li> <li>・現金取扱者として事務員、保育士が登録されており、現金の取り扱いは通帳・出納簿で管理し、都度子ども保育課に出納簿を提出して確認を行っている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

## II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「岐阜市立保育所全体的な計画」の基本方針に、地域との連携について明文化している。</li> <li>・コロナ5類移行後、社会福祉協議会主催の独居老人との交流会や食生活改善推進委員会とのキッズトントン、市橋小学校との交流を再開し、地域との交流の機会を設けている。</li> <li>・玄関に社会資源・地域の情報に関する掲示物を置き、情報提供している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	@・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアの受け入れマニュアルが明文化されている。</li> <li>・受け入れの際には、オリエンテーションを行い、守秘義務等留意事項や心構えについて説明している。</li> <li>・受け入れについては、職員会議等で計画を伝え、共通理解を図っている。また保護者にも保育所だよりや日報を通じて周知している。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。</p>		
25	<p>Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。</p>	@・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども・若者支援センター エールぎふ・子ども相談センター・幼児支援教室・嘱託医・保健センターなどと情報交換し連携を図っている。またそれら社会資源については、資料を事務室に置き、必要に応じて保護者や職員に情報提供できるようにしている。</li> <li>・要保護児童については毎月エールぎふへ出席日数や様子を報告したり、その都度情報共有するなど連携を図っている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。</p>		
26	<p>Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。</p>	@・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一時預かり事業を実施している。</li> <li>・地域子育て支援センター事業として、園庭やキッズルームの開放、絵本の貸し出し、子育て相談、親子体験教室、保健師による発育測定などを実施し、ニーズの把握に努めている。また親子教室(年間5コース)、子育てセミナー(年間12回)、父親教室(年1回)、地域の子育てサークルとの交流なども実施している。</li> <li>・学校運営協議会や市橋公民館運営委員会などに所長が参加し、地域の福祉ニーズの把握に努めている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
27	<p>Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。</p>	@・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域子育て支援センター事業計画に沿って各種取り組みを実施している。その際直接話を聞いたり、アンケートをとったり、地域の子育てサークルや民生委員との連携の中で、地域のニーズの把握に努め、支援事業等に活かしている。</li> <li>・災害時には、公共の施設として、また公務員として地域のために奉仕できる体制をとっている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

## 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

### Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
<p>Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。</p>		
28	<p>Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の</p>	@・b・c

	理解をもつための取組を行っている。	
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育の理念や基本方針に明示し、玄関や保育室に貼り出している。</li> <li>・「保育士倫理綱領」は事務室や休憩室など保育士等が目にする場所に掲示し、子どもの人権や性差、虐待防止についての研修を行い、全職員が共通理解のもと一人一人の子どもを尊重した関わりに努めている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プライバシー保護についてのマニュアルを整備し、職場研修を実施して職員に周知徹底をしている。</li> <li>・着替えや排泄時は、衝立やカーテンを使用し外部から見えないようにしたり、プールの周りにネットを張ったりして子どものプライバシーにも配慮している。また、元氣会でプライベートゾーンについての話をし、その取り組みについて保護者に知らせている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜市ホームページや「ぶりあ」などに保育所の情報を公開している。</li> <li>・見学希望者には希望日を聞き、随時対応している。見学の際は施設内を案内したり、保育所のサービスの内容などを丁寧に説明している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入所にあたっては「保育所案内」「お知らせとお願い」などの文書を配布するとともに、新入所児健康診断や入所式などにわかりやすく説明し、理解を得られるようにしている。</li> <li>・利用時間や保育を必要とする事由の変更の際には、個別に適切な説明を行い、子ども保育課と連携のもとスムーズに変更できるようにしている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所などの変更に当たり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の保育所、認定こども園への転所の際は「児童票」「個別記録表」「健康管理簿」等を送付し、スムーズな保育の継続に努めている。</li> <li>・保育の終了後も相談が可能であることを伝え、サービスの継続に努めている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		

33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育参加・クラス懇談会、オータムフェスティバル、生活発表会後に保護者アンケートを実施している。また常時意見箱を設置し、保護者の意向の把握に努めている。</li> <li>・保護者からの意見や要望を職員会議などで検討し、アンケート結果や課題について、保育所としての意向や改善点を文書にて伝えている。</li> <li>・送迎時の声掛けや連絡帳、懇談会の機会を捉え、保護者の意向の把握に努め、職員間で検討し必要に応じて見直しや改善をしている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・玄関と0歳児保育室前に意見箱を設置し、自由に匿名で意見を出せるようにしている。また、苦情解決の仕組みや苦情解決受付担当者を明記し掲示している。</li> <li>・苦情を受けつけた際は、マニュアルに沿って迅速な対応を心掛けている。苦情内容を検討し、原因や対応策について職員で話し合い、保護者へフィードバックし理解を求めている。必要に応じ子ども保育課と連携し対応している。</li> <li>・苦情内容及び解決結果等は、苦情を申し出た保護者に配慮したうえで掲示などで公表している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情解決制度の案内や意見箱を玄関と0歳児保育室前に設置し、いつでも相談や意見を述べやすいようにしている。</li> <li>・送迎時には保護者への積極的な声掛けを行い、相談しやすい雰囲気作りに努めている。</li> <li>・相談時には時間と場所を設け、プライバシーを守って、落ち着いて相談できるように配慮している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者から意見や苦情を受けた場合はマニュアルに沿って、担任が対応するもの、所長・副所長が対応するもの等判断し、迅速に対応している。</li> <li>・相談内容は記録して職員間で共通理解し、原因や今後の対応について話し合い、改善できるようにしている。</li> <li>・保護者とのコミュニケーションを大切にしながら、日々の送迎時や連絡帳から意見や要望の把握に努め、アンケート実施後は結果や改善策を文書で配布している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築	a・b・c

	されている。	
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月施設・遊具の安全点検を行い、安全管理や見直しを行っている。</li> <li>・「安全管理マニュアル」「災害時対応マニュアル」を整備し、職員の役割分担や発生時の対応について把握できるようにしている。</li> <li>・様々な想定での避難訓練・不審者対応訓練や、救命講習や緊急時対応研修を実施している。</li> <li>・ヒヤリハットは随時記入して休憩室に掲示し、職員で共有し危機管理意識の向上につなげている。また、職員会議等で研修を行い、再発防止に向け危険箇所の把握や改善策等検討している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㊐・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「保育所における感染症対策ガイドライン」「安全管理マニュアル」に沿って対応するとともに、看護師による研修を実施し、職員に周知している。</li> <li>・感染症が発生した場合は、市統一の様式を掲示し、プライバシーに配慮して保護者に情報提供している。</li> <li>・「学校等欠席者・感染症情報システム(サーベイランス)」に登録し、感染症の状況把握や感染症感染拡大防止に役立っている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	㊐・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地震防災マニュアル」「洪水時の避難確保計画」に基づき職員体制を組んでいる。</li> <li>・コドモンによる一斉配信や電話連絡による緊急時の連絡体制を整備している。また緊急時引き渡しカードを作成し、緊急時に備えている。</li> <li>・災害時に備え、水、アルファ米、ビスケット(3食3日分)の備蓄をしており、定期的に市の防災課により点検管理点検されている。</li> <li>・毎月様々な想定で避難訓練を実施し、問題点の把握や見直しを職員会議で行っている。</li> <li>・消防署と連携した通報避難訓練を年2回実施している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

### Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され活動が提供されている。	㊐・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・標準的な実施方法が記載されている業務や安全管理、衛生管理、健康管理等についてのマニュアルを整備し、職員会議や研修を通して職員への周知に努めている。</li> <li>・公立保育所保育研究会で作成した「業務マニュアル」や「発達に沿った教材及び援助のポイント」「手引書」を参照し、質の高い保育を目指している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>標準的な実施方法の記載されている各種マニュアルは年度末や随時見直しを行い、サービスの標準化に取り組んでいる。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① 個々に支援が必要な利用者に対する個別の援助計画を適切に策定している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>岐阜市統一様式による家庭調査記録、生育歴記録を保護者に記入してもらい、個別に聞き取りを行っている。保護者の意向や要望の把握に努め、記録は状況に応じて追記している。</li> <li>子ども一人一人の個別指導計画を作成し、懇談会や送迎時、連絡帳から保護者の意向を聞き取り、計画に反映させるようにしている。</li> <li>障がい児の「個別指導計画」は保護者と年3回面談を行い、保護者の意向を取り入れながら作成し、その後も必要に応じて子どもの様子や発達について話し合い確認を取りながら進めている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に個別の援助計画の評価・見直しを行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各指導計画は定期的に評価・反省を行っている。また毎月所長・副所長が確認し、必要に応じて助言指導を行い、次の保育に活かし実践している。個別指導計画については各クラスの担任での話し合いやケース会議で見直しをし、次月の計画作成につなげている。</li> <li>「岐阜市立保育所全体的な計画」「保健安全計画」「食育計画」は年度末に見直しを行い、翌年度の計画に反映させている。</li> <li>基本となる各種計画は、所長会や公立保育所保育研究会で見直し、改訂している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>岐阜市統一様式により、子どもの育ちや生活状況を把握し、個別指導計画を作成している。複数担任クラスでは、担当者全員で話し合い、共通認識のもと具体的に記録されている。</li> <li>配慮を必要とする子については、職員会議、未満児会、以上児会等で情報共有し、ケース会議を行い、共通理解のもと適切な対応に努め、記録に残している。</li> <li>所長・副所長が毎月個別指導計画を確認し、助言指導を行っている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報の管理は「個人情報保護マニュアル」に基づき、事務室の施錠できる場所に保管している。</li> <li>市の規定に沿って保管・保存しその後シュレッダーにより適正に破棄している。</li> </ul>		

- 個人情報保護や守秘義務の遵守、情報セキュリティについて毎年研修を行い、全職員が共通理解できるようにしている。
- 個人情報を保育所外へ持ち出すことのないよう職員に周知徹底している。

改善できる点／改善方法：

評価細目の第三者評価結果  
(児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「岐阜市立保育所全体的な計画」に基づき、子どもの発達過程、家庭の状況や保育時間、地域の実態などを考慮して編成している。</li> <li>・保育の基本方針や目標を基に、年案・月案・週案を作成し、評価・反省を行い、課題などを見直しその後につなげている。</li> <li>・保育の理念や目標は、玄関の掲示コーナーや各保育室に掲示したり、職員が携帯したりして、意識して保育にあたるようにしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の安全点検（遊具、保育室等）を実施、また薬剤師による環境衛生検査を実施し、安心安全な環境を整えている。</li> <li>・砂場は、定期的に掘り起こして日光消毒を行い、清潔を保つようにしている。夜間はシートをかけ、猫等の進入防止対策をしている。</li> <li>・4月下旬から10月末にかけて、テントや遮光ネットを使用して日陰を作り熱中症対策を行い、快適に遊んだり、過ごしたりできるようにしている。</li> <li>・子どもの興味・関心や発達に合った玩具を準備し、遊び込むことができる環境整備を行っている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭環境や個人差に留意し、一人一人の思いを受け止め、スキンシップを図りながら、安心して過ごすことができるようにしている。</li> <li>・子ども一人一人の欲求や気持ちに寄り添いながら、必要に応じて保育者が援助し、子どもが夢中になって遊び込めるように配慮をしている。</li> <li>・職員会議ではケース会議を行い、子どもの様子や配慮すべき点を話し合い、職員間で共通理解して対応・援助ができるようにしている。</li> <li>・子どもたちが、自分の思いを言葉で表現するのが難しい場合は、思いを汲み取ったり代弁したりしながら、話しやすい雰囲気をつくり、思いを伝えられるように関わっている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「保健安全計画」に基づき、毎月看護師による「元気会」を行い、安全で健康に過ごすための約束や病気の予防、基本的な生活習慣についてわかりやすく伝え、見直しができるようにしている。</li> <li>・基本的な生活習慣の習得にあたっては、一人一人の発達や家庭環境を考慮して援助し、子ども自ら行ったり、</li> </ul>	

<p>「できた」という喜びや達成感を味わえるようにしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者と情報交換を行いながら、基本的な生活習慣の見直しや進め方に考慮している。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅳ-2-（4） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。</p>	<p>㊤・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども一人一人の「やりたい、やってみたい」に寄り添いながら、安心して挑戦することができるように、必要に応じて保育士等が援助し、共に環境を整えていくようにしている。</li> <li>・園庭で伸び伸びと体を動かして遊んだり、散歩を通して自然に触れて遊び、身近な自然や季節の変化に関心がもてるようにしている。</li> <li>・独居老人とのふれあい、食生活改善推進協議会の方とのキッズトントン（コロナ5類移行後再開）等様々な体験事業をしている。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅳ-2-（5） 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>㊤・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども一人一人の発達状況や生活リズムに合わせて、ゆったりと過ごすことができるように、遊びと生活の場を整えている。</li> <li>・特定の保育士や看護師が応答的に温かく関わり、愛着関係が形成され、安心して過ごせるようにしている。</li> <li>・送迎時や連絡帳等で健康状態や発育・発達について、家庭と保育所双方の様子を伝え合い、共通理解のもと一人一人に合わせた保育を行っている。</li> <li>・離乳食は、家庭や栄養士・調理員と連携し、一人一人に合ったものを提供している。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅳ-2-（6） 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>㊤・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣が身につくよう、子どもの「自分で」という気持ちを大切に、一人一人の状況に合わせた丁寧な関わりや援助を行うようにしている。</li> <li>・子どもたちが伸び伸びと体を動かしたり探索活動が行えるように広いスペースを確保したり、発達や興味に合わせた玩具で遊ぶことができるように環境を整えている。</li> <li>・友達や保育士との関わりの中で、一人一人の思いを大切にし、欲求や興味・関心を受け止めたり、思いを代弁したりし、安心感をもって過ごせるようにしている。</li> <li>・生活や遊びの様子をドキュメンテーションや連絡帳を利用して保護者に伝えたり、送迎時や連絡帳で家庭や保育所での様子を伝え合う等連携を密に取り、共通理解のもと保育にあたっている。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅳ-2-（7） 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>㊤・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各年齢毎に子どもの発達や個性等を考慮した保育の計画を作成し、保育を実践している。日々の保育の評価</li> <li>・反省を基に保育を見直し、その後の保育につなげている。</li> <li>・子どもの発達や興味・関心に合わせた遊びの環境を子どもと一緒に作り、一人一人が主体的に遊ぶことができるようにしている。</li> <li>・異年齢活動（3歳以上児）を行い、小さい子や友達への思いやりや信頼感がもてるようにし、社会性を育てている。</li> <li>・送迎時の対話や日報を通して保育所での様子を伝えたり、週に2度ドキュメンテーションを掲示し、保育所での生活や遊びの内容や成長が伝わるようにしている。</li> </ul>	

改善できる点／改善方法：	
IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エールぎふ、幼児支援教室、医療機関等の専門機関と連携を取り、助言を受け保育にあっている。</li> <li>・障がい担当保育士は、研修や保育相談員の巡回指導、恵光学園での実習等に参加し知識を得ている。</li> <li>・保護者と送迎時や連絡帳を通して様子を伝え合ったり、年3回面談を行っている。関係機関からの情報や保護者の意向を取り入れ、障がい児個別指導計画を作成し、それぞれの発達状況や特性に合わせた支援を行っている。</li> <li>・ケース会議にて全職員が情報を共有し、統一した対応・援助が行えるようにしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭的な雰囲気の中で、一人一人が安心して過ごせるような環境作りをしている。</li> <li>・一人一人の子どもの生活リズムや心身の状態に配慮して、ゆったり過ごせるスペースを用意したり、スキップをゆったりして温かい関わりの中で穏やかに過ごせるようにしている。</li> <li>・送迎チェック表や延長連絡ノートを活用して連絡事項を引継ぎ、保護者への伝達が確実に伝わるようにしている。</li> <li>・それぞれの登降所時間に配慮して水分補給ができるようにしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アプローチカリキュラムに基づき、保育を実践している。</li> <li>・保育所児童保育要録を作成し、必要に応じて小学校と連絡を取り、卒園後も連続した援助が行えるようにしている。</li> <li>・幼保小合同研修会や幼小連携推進事業の授業公開に参加したり、小学校訪問を実施して交流し小学校の連携を図っている。</li> <li>・送迎時や個人懇談会を通して、子どもの様子を伝え合ったり、就学相談会を紹介する等して、子どもと保護者が共に安心して就学を迎えられるようにしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	

### IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「保健安全計画」を作成・実践している。計画は年度末に見直しを行っている。</li> <li>・「保健安全計画」に基づき、毎月看護師による「元気会」にて、健康安全に関する約束を子どもと一緒に考える機会をもっている。また、その様子をコドモンで配信・掲示をし保護者に情報提供している。</li> <li>・受け入れ時に体調の確認、健康観察を行い、関係職員で共有している。感染症が発症した時は掲示板にて症状や潜伏期間等を知らせ、早期に対応できるようにし、感染拡大を防いでいる。</li> <li>・入所時に既往歴、予防接種の状況等の記入をしてもらい、必要に応じて追記している。必要事項（アレルギー、痙攣、脱臼等）については、全職員に周知している。</li> </ul>	

<p>・SIDSに関する啓発をするとともに、午睡時にはベビーセンサー（0歳児）を使用、また午睡時健康観察記録表（3歳未満児）を活用し、事故を未然に防ぐようにしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-（2） 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断（内科・歯科 年2回、耳鼻科・眼科 年1回）・児童検尿を実施し、結果は児童票に記録するとともに保護者にも個別で伝え、治療が必要な場合は早期の受診を促し、受診結果をもらうようにしている。また個別に配慮が必要な場合は職員間で共有している。</li> <li>・岐阜市役所保健予防課の歯科衛生師による歯磨き指導を受け、歯の大切さや歯磨きの仕方、食生活について子どもたちにわかりやすく知らせている。年長児はカラーテスターを実施している。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-（3） アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」「保育所食物アレルギー児の給食対応マニュアル」に基づき、医師による「保育所におけるアレルギー性疾患生活管理指導表」の指示に従って対応している。</li> <li>・毎月保護者、調理員、担任保育士、副所長と献立成分表を用いてアレルギー面談を行い対応を確認している。</li> <li>・アレルギー児の食事は専用のトレイ・食器を使用し、給食室、事務室、クラスで指差し確認を行い、誤食がないように個別に提供されている。</li> <li>・アレルギー疾患や熱性痙攣等の慢性疾患の既往歴のある子に対しては、発症時の状況や対応について保護者と確認し、緊急時に備え「緊急個別対応票」を作成している。</li> <li>・アレルギー対応や緊急時対応についての研修を行い、必要な知識や情報を得ている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	

#### IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4-（1） 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「食育計画」を作成し、それに基づいて栽培物の世話や収穫、クッキングを行い、食への興味・関心がもてるようにしている。</li> <li>・園庭の畑で夏野菜やさつまいも等を栽培する中で、収穫した野菜は持ち帰り、家庭でも話題に上がるようにしている。</li> <li>・毎週火・金曜日に給食とおやつを展示したり、食材の産地情報の掲示や給食献立レシピをコドモンで配信する等して、家庭に情報提供している。</li> <li>・4つのお皿の食育ボードを使い、食に関する興味・関心につなげている。</li> <li>・栄養士から箸の持ち方の話を聞き、箸の使い方や食事のマナーについて興味や関心がもてるようにしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
IV-4-（2） 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの体調や食べられる量、苦手な食材を把握し、配膳の際は量を加減し、「食べられた」という実感を得られるようにしている。</li> <li>・行事食や季節に応じた食材を提供したり、行事の際にはランチョンマットを使用したり、音楽を流したりする</li> </ul>	

<p>など楽しく食事ができるようにしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食献立検討委員会で献立が検討され、旬の食材や地域の特産物を活かした料理が味わえるようにしている。</li> <li>・栄養士・調理員の協力を得てクッキングを実施したり、食材についての話をしてもらっている。また和食の日にちなみ、年長児を対象に栄養士による「だしの話」を聞いたり、だしを味わう機会を持っている。</li> </ul>
改善できる点／改善方法：

## 評価対象V 子育て支援

### V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1-（1） 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	◎・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時での対話や日報、連絡帳、ドキュメンテーションを通して子どもの様子を伝え合い、信頼関係を築いている。</li> <li>・保育参観、個人懇談会（年長児以外は希望者）を行い、子どもの成長や子育ての悩み等を共有したり、保護者の意向の把握、保育の方針について理解を得られるようにしている。</li> <li>・毎月、保育所だより・クラスだよりをコドモンにて配信し、月のねらいや行事の予定を知らせている。また、週の予定を掲示したり、生活や遊び、行事の様子を配信・掲示して情報提供を行っている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	

### V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-（1） 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	◎・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時に子どもの様子を伝え合いながらコミュニケーションを図り、信頼関係が築けるように取り組んでいる。</li> <li>・保護者からの相談は随時受け、必要に応じて懇談を行っている。相談内容は子育て相談記録表に記録し、必要な場合は専門機関と連携したり、職員間で周知して適切な対応ができるようにしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
V-2-（2） 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	◎・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「児童虐待対応マニュアル」に基づいて、日頃から子どもの話や心身の状態、送迎時の様子を観察し、早期発見に努めている。虐待が疑われる場合は、速やかに所長に報告し、職員間で情報を共有して観察・記録を取る等の対応ができるようにしている。また連絡のない欠席の場合は家庭に連絡を入れ様子を伺うようにしている。</li> <li>・子ども保育課・エールぎふ・岐阜県中央子ども相談センター等関係機関と連携して対応できる体制が整っている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	

## 評価対象VI 保育の質の向上

### VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1-（1） 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	◎・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チェックリストを活用し、定期的に自分の保育を振り返り、職員同士で話し合いをし、保育所全体で意識を高めたり、共通理解のもと保育を行えるようにしている。</li> <li>・園内公開保育を実施して互いの保育を見合い意見交流する中で、子どもの育ちを確かめ合い、自身の保育を見直し、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。</li> <li>・指導計画に基づき評価・反省し、日々の保育の振り返りや改善を行い、その後の保育につなげられるよう保育日誌に記録している。</li> </ul>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

## 評価対象Ⅶ 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

### Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-（1） 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不審者対応訓練の年間計画を作成し、月1回様々な想定で訓練を実施し職員の連携等確認をしている。</li> <li>・年1回県警たんぼぼ班による連れ去り防止教室に参加し、子ども自身の防犯意識が高まるようにしている。</li> <li>・園内4か所に防犯カメラを設置し、24時間体制で防犯対策をしている。さすまた、催涙スプレーを常備し緊急時に対応できるようにしている。</li> <li>・玄関や東門は9時45分から15時半まで施錠している。また、延長保育時間も玄関を施錠し、不審者対策をしている。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

### Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-（1） 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度初めに年間行事予定を配布し、事前に予定を知らせ、保護者が前もって予定を立てやすいように配慮をしている。</li> <li>・保育所だよりや行事案内を配布・配信し、詳しく内容を伝えるとともに、各クラス前に掲示をしたり個別に声をかけ、周知に努めている。</li> <li>・保護者参加行事（保育参加・懇談会、オータムフェスティバル、生活発表会等）後には、アンケートを実施し、保護者の意見を汲み取るとともに、意見のまとめを配信している。</li> <li>・行事に参加できなかった保護者には参観資料を渡したり、内容を口頭や写真で伝え情報提供をしている。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅶ-2-（2） 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会と連携を取り合い、活動時には場を提供したり、その間役員の子どもの保育を行っている。</li> <li>・保護者会からの相談にはその都度応じ、保護者の意向を踏まえ一緒に考えたり、提案したりして連携を取り、保護者と保育所が共通理解のもとで協力して進められるようにしている。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

### Ⅶ-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就学に向けて保育所児童保育要録を作成し、継続した支援が行われるよう各小学校へ送付している。</li> <li>・年長児の保護者に就学前健診の日程を知らせ、全員が受診できるようにしている。</li> <li>・所長が地域の小学校の学校運営協議会や授業参観に参加したり、入学式や卒園式等互いの行事に招待、出席し連携を深めている。就学前には各小学校と懇談を行うなど連携し、スムーズに就学できるように努めている。</li> <li>・年長児が小学校を訪問して交流し、連携を取っている。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	